

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38195	
事業名	中小企業融資促進費						
評価担当課	所 属	経)産業振興部 商業・経営支援			電話番号	011-211-2372	
施策名	中小企業・小規模企業や商店街など、事業を営むすべての活動が活						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	市内中小企業者等が金融機関から融資を受ける際に、経営者等による保証ではなく、北海道信用保証協会による保証制度を活用する選択肢がある。保証を受ける際は、別途、信用保証料を支払う必要がある。また、債務不履行となった場合は、北海道保証協会が金融機関に対して代位弁済を行うこととなる。 市融資制度を利用する際の信用保証料の一部を市が負担することで、中小企業者等の資金調達に係る負担軽減を図るほか、保証協会に対して代位弁済時の一部を補償することで、信用保証の利用を促進させることにより、中小企業者等が低利で安定した資金調達を円滑に行うための支援を行っている。					
	事業内容(何を実施し)	①中小企業融資保証料補給: 中小企業者等が、札幌市中小企業融資制度を利用(金融機関からの融資)する際に必要となる北海道信用保証協会の信用保証料の一部を補給する。なお、返済期間中に繰り上げ返済が行われた場合は、短縮期間分の保証料が返還される。 ②中小企業融資損失補償: 中小企業融資制度等における北海道信用保証協会の保証付融資が代位弁済に至った場合、契約で定めた損失補償割合の金額について、本市が協会へ損失補償を行う。なお、損失補償後は協会が債権管理を行い、企業等からの回収金は補償割合に応じて本市へ返還される。 北海道信用保証協会との契約に基づき、43, 792千円の信用保証料補給、187, 910千円の損失補償を実施。返還金は、172, 950千円。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	市内経済を支える中小企業者等の安定した資金調達を支援することにより、札幌の経済・産業の活性化を図っていきたい。					
	他都市の状況	全国の政令指定都市において概ね実施している。					
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外					
令和4年度決算額	195,148 千円	うち特定財源	195,147 千円	正規職員業務量	0.6 人工		
令和5年度予算額	415,000 千円	うち特定財源	50,000 千円	正規職員業務量	0.5 人工		
令和5年度決算額	231,702 千円	うち特定財源	179,268 千円	正規職員業務量	0.8 人工		
令和6年度予算額	294,000 千円	うち特定財源	50,000 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
指標	アウトプット活動指標1	保証料補給件数(業況悪化の対応を目的とするものを除く:累		という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		94件	200件	222件	322件	422件	
	↓						
	アウトカム成果指標1	設備投資の年間新規融資額			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		5, 364百万円	5, 500百万円	8, 399百万円	5, 500百万円	5, 500百万円	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	社会情勢に応じて、対象融資の検討など、対応を行っていく。						